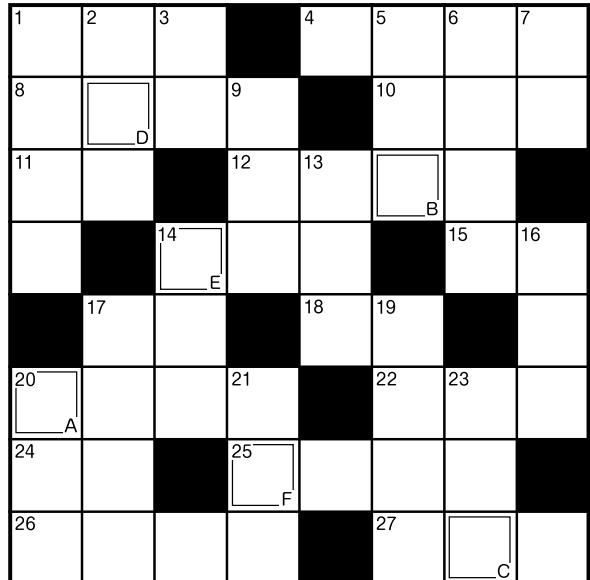


さぴあクロスワードパズル

(2023年6月)

ヨコのヒント

- 4月1日に発足した〇〇〇家庭庁。少子化、児童虐待、いじめ問題、貧困問題などに取り組みます。
- 井戸のなかで暮らすカエルが知らないものは？
- 落ちついたように見える新型コロナ〇〇〇〇感染症ですが、油断は禁物です。
- 地主にお金を払って田や畠を借りて、そこで農業すること。
- 励ましたり叱ったりして、元気ややる気を出させる。「〇〇を入れる」といいます。
- 『ガリバー旅行記』の主人公は、人間の背丈が15cmほどの小人の国や、20mを超える〇〇〇〇の国を訪ねます。
- 〇〇〇マネーとは、ICカードなどを使って、現金の代わりに代金の支払いをする仕組みです。
- 都市部への人口が流出したことにより、居住者が減少し過ぎた状態。
- 良い結果が出ないだろうとあきらめること。「〇〇を投げる」といいます。
- 「□炭素社会」「□原発」「□サラ（リーマン）」。□に入る、ある状態から抜け出すことを意味する漢字の読みは？
- はっきりしない様子、あやふやな様子。反対語は「明瞭」。
- 1825年、幕府は〇〇〇船打払令を出して、長崎に来航する中国・オランダ船以外の外国船を撃退することを命じました。
- 〇〇あれば苦あり、苦あれば〇〇あり。受験は長期戦、がんばりましょう。
- 動物のメスの生殖器の一つで、卵子をつくり出し、排出する器官。
- 鎌倉幕府に置かれた、将軍を補佐する役職。
- 何となく怪しくて、気にかかる様子。「〇〇〇くさい」といいます。



【答え】

A	B	C	D	E	F

23 21 20 19 17 16 14 13 9 7 6 5 3 2 1
 オ○○先に立たず。よく考えて行動しましよう。
 1940年に調印された日独伊三国同盟。「日」は日本、「伊」はイタリア、では「独」は?
 器に物をたくさん入れること。「かごにリンゴをたくさん○○」などと使います。
 どこまでも頑固に意地を張ること。「○○になつて、人の意見を聞かない」などと使います。
 リンゴをたくさん○○などと使います。
 二酸化マンガンに薄じ○○○水素水を加えると、酸素が発生します。
 □児、□成、□体□、□飼□。□に共通して入る漢字の読みは?
 肌と肌の触れ合いを大切にし、心を通わせること。「○○○シップ」といいます。
 鉱物などを地下から掘り出すこと。
 裏切ること。「期待○○○」「国王に○○○」などと使います。
 長崎湾に造られた人工島。江戸幕府はそれを教えていた○○○松陰。安政の大獄によつて処刑されました。
 長州藩の出身で、萩の松下村塾で学問を教えていた○○○松陰。安政の大獄によつて処刑されました。
 1641年、オランダ商館をここに移しました。
 「○○○吹く三室の山のもみぢ葉は龍たつ」などと使います。
 田の川の錦なりけり（能因法師）
 対立していたサウジアラビアと○○○は、3月、中国の仲介の下、外交関係の再開で合意しました。
 中国北西部で、黄色の砂やちりが強風に舞い上げられて空を覆い、風に運ばれながら徐々に降下する現象。偏西風に乗つて日本に届くこともあります。

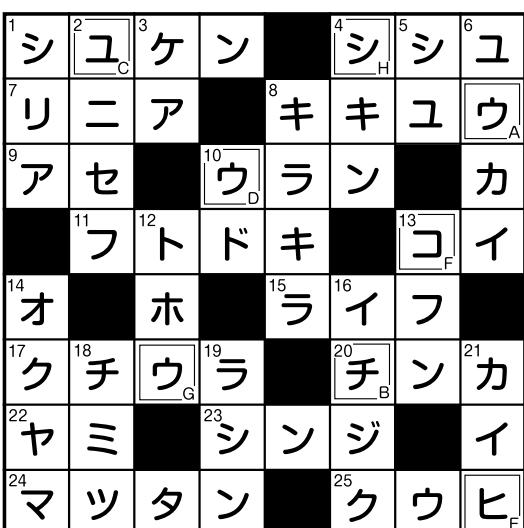
○○○先に立たず。よく考えて行動しましよう。
 1940年に調印された日独伊三国同盟。「日」は日本、「伊」はイタリア、では「独」は?
 器に物をたくさん入れること。「かごに

リンゴをたくさん○○などと使います。
 どこまでも頑固に意地を張ること。「○○になつて、人の意見を聞かない」などと使います。
 リンゴをたくさん○○などと使います。
 二酸化マンガンに薄じ○○○水素水を加えると、酸素が発生します。
 □児、□成、□体□、□飼□。□に共通して入る漢字の読みは?
 肌と肌の触れ合いを大切にし、心を通わせること。「○○○シップ」といいます。
 鉱物などを地下から掘り出すこと。
 裏切ること。「期待○○○」「国王に○○○」などと使います。
 長州藩の出身で、萩の松下村塾で学問を教えていた○○○松陰。安政の大獄によつて処刑されました。
 長崎湾に造られた人工島。江戸幕府はそれを教えていた○○○松陰。安政の大獄によつて処刑されました。
 1641年、オランダ商館をここに移しました。
 「○○○吹く三室の山のもみぢ葉は龍たつ」などと使います。
 田の川の錦なりけり（能因法師）
 対立していたサウジアラビアと○○○は、3月、中国の仲介の下、外交関係の再開で合意しました。
 中国北西部で、黄色の砂やちりが強風に舞い上げられて空を覆い、風に運ばれながら徐々に降下する現象。偏西風に乗つて日本に届くこともあります。

前月号の解答と解説

【答え】

A	B	C	D	E	F	G	H
ウ	チ	ユ	ウ	ヒ	コ	ウ	シ



★宇宙飛行士

今年2月、宇宙航空研究開発機構（JAXA）の新しい宇宙飛行士候補として、アメリカ・ワシントンD.C.の世界銀行で上級防災専門官として働く調訪理さん（46歳）と、日本赤十字社医療センターの外科医・米田あゆさん（28歳）の2人が選ばされました。今回の選抜は、2008～2009年以来14年ぶりに行われたもの。4127名が応募しました。国際的なチームの一員として活動するためのコミュニケーション能力に力点を置いた英語試験、一般教養試験、小論文試験、適性検査、さらには宇宙飛行士としての資質特性検査、空間認識能力検査など、書類選考を含めた5段階のさまざまな試験・検査を経て、この2人が選ばれたのです。

日本人が初めて宇宙を行ったのは1990年12月。当時、放送局の社員だった秋山豊寛さんがソ連（現在のロシアなど）の宇宙ステーション・ミールから地球の映像を撮影し、生中継しました。そして、2年後の1992年9月、ペイロードスペシャリスト（搭乗科学技術者）の資格を有した毛利衛さんが日本人として初めてアメリカ航空宇宙局（NASA）のスペースシャトルに搭乗し、さまざまなテーマの実験を軌道上で実施しました。以降、向井千秋さん、若田光一さん、土井隆雄さん、野口聰一さん、星出彰彦さん、山崎直子さん、古川聰さん、油井亜美也さん、大西卓哉さん、金井宣茂さんがJAXAの宇宙飛行士として宇宙に行き、無重量状態を利用した実験などに従事しています。このうち若田さん、星出さん、古川さん、油井さん、大西さん、金井さんの6人は現役の宇宙飛行士。全員が国際宇宙ステーション（ISS）で、100日を超える長期滞在を経験しています。

今回の宇宙飛行士候補の選抜は、月面探査を視野に入れたものでした。調訪さんは米田さんも、自身が月面に立ち、そこから地球を見るすることをイメージしながら、1年間の選抜試験に臨んでいたそうです。近い将来、2人による月面からのレポートが聞けるかもしれませんね。

ヨコ

1 シ	2 ュ	3 ケ	4 ン	5 シ	6 ュ	15 ライフ	12 途方（とほう）
7 リ	ニ	ア	8 キ	9 キ	10 ュ	17 口裏（くちうら）	13 古墳（こふん）
ア	セ		11 ウ	12 ラ	13 ン	20 沈下（ちんか）	14 奥山（おくやま）
オ			14 ド	15 キ	16 カ	22 閻（やみ）	15 ケア
ク	チ	ウ	18 ラ	19 ラ	20 チ	8 気球（ききゅう）	4 資金（しきん）
ヤ	ミ		22 シ	23 ン	21 ジ	9 汗（あせ）	5 朱（しゆ）
マ	ツ	タ	24 タ	25 ン	26 イ	10 ウラン	24 末端（まつたん）
						11 不届き（ふとどき）	25 空費（くうひ）
						13 こい	8 きらきら
							10 ウド

タテ